

市町村訪問

9月3日(日)、菊池市女性団体代表者の主催で、「第22回きくち市民フォーラム」が七城公民館で開催されました。朗読劇団「鶴の子」による朗読劇のほか、文筆家の齊藤輝代さんが「矢嶋姉妹が願った社会」として今と題して講演。女性への人権意識が低かった時代に自ら行動を起こし、命尽きるまで男女共同参画社会の礎を築くために尽力した矢嶋姉妹の話は、現代の私たちに何が出来るかを考える機会を与えてくれました。

このフォーラムでは、当センターのアドバイザー派遣事業を活用し、齊藤さんに講演を依頼されました。菊池市男女共同参画推進係の工藤係長に市の取り組みについて聞きました。「菊池市は令和3年度に、第4次菊池市男女共同参画計画を策定しました。市民への意識調査の結果、性別役割分担意識は改善が見られたものの、依然として妻の役割が大きいことが分かりました。これを受けて、今年度初めて父と子の親子講座を実施しました。地道な啓発が男性の家事育児参画の推進につながることを期待しています」



会場受付の様子



パネル展では来場者の多くが足を止めて見入っていました



9月3日に行われたフォーラムの会場の様子



菊池市男女共同参画推進係の左から、担当の西山さん、相馬課長、工藤係長

**男女がともに輝き支え合う
持続可能な社会の実現を目指して**

「第22回きくち市民フォーラム」開催

パレア男女共同参画センタースタッフが県内市町村を訪問し、男女共同参画の取り組みを紹介する新コーナー。第1回は菊池市を訪ねました。

令和4(2022)年度

熊本県男女共同参画推進
事業者表彰 受賞者紹介



熊本県では毎年、男女共同参画の推進に積極的に取り組む事業者(企業または団体)を表彰しています。2月9日に表彰式が行われ、蒲島郁夫知事から5つの事業者に表彰状が授与されました。また各受賞事業者から、それぞれの取組事例の発表が行われました。各事業者の取り組みを紹介します。

職場づくり部門

アジアプランニング株式会社(熊本市中央区)
最新機器の導入で女性技術者の職域拡大へ

- 男性中心で現場作業が多い測量部門にドローンや3Dレーザースキャナなど最新機器を導入して肉体的な負荷を軽減するなど、女性技術者の職域拡大に取り組んでいる。
- 女性・若手技術者の資格取得や業務上の知識取得のための研修会を勤務時間内に実施するなど、人材育成・キャリア形成のサポート体制を整備している。
- 小学校就学前までの子どもがいる社員を短時間勤務の対象とし、また、入社6カ月未満の社員についても子どもの看護休暇や介護休暇を付与するなど、育児や介護との両立支援に努めている。

株式会社モアコンセプト(熊本市北区)
ポジティブアクションで女性管理職を5割に

- 社員の申し出により育児短時間勤務を延長したり、子どもの春休み、夏休みなどの長期休暇の在宅勤務を可能とするなど、育児との両立を柔軟に支援している。
- 社員の女性比率を現在の2割から5割へ、女性管理職登用について3年以内に女性社員の5割を目標とするなど、ポジティブアクションに積極的に取り組んでいる。
- 休業後の業務分担への配慮や、原職復帰しやすいようペア業務を実施するなど、職場復帰を支援している。

株式会社杉養蜂園(熊本市北区)
女性の視点を取り入れた職場環境整備

- 女性の管理職登用の割合が56.4%と、全国平均(11.5%)を大きく上回り、また、個人の得意分野や適性による部署異動を実施するなど、女性の管理職登用や職域拡大に取り組んでいる。
- 小学校就学前までの子どもがいる社員を短時間勤務の対象とし、また、社員からの延長の申し出に個別に対応するなど、育児との両立支援に努めている。
- 社員の声をきっかけに、食事をする休憩スペースとは別に仮眠や化粧直しができる個室を備えたりフレッシュルームを設置するなど、女性の視点を取り入れた職場環境の整備に取り組んでいる。

河村電器産業株式会社 水俣工場(水俣市)
ワーク・ライフ・バランスや健康にも配慮

- 新卒採用の女性比率を高めるとともに、女性の保健師を採用して様々な相談ができるようにしている。また、会社一斉OFF-JT教育を毎月実施するなど、人材・キャリア育成に努めている。
- 育児や介護を行う社員に20日までの積立有給休暇を利用可能としたり、短時間勤務の対象を中学校就学前までの子どもがいる社員とするなど、育児や介護との両立支援制度が充実している。
- 計画的年次有給休暇取得促進制度や健康休暇制度など、社員の休みやすい環境整備や健康への配慮、また、時差出勤、フレックスタイム等のワーク・ライフ・バランスにも柔軟に対応している。

社会づくり貢献部門

連合熊本県南地域協議会(八代市)
地域の男女共同参画イベントにも積極的に参加

- 毎年、男女共同参画をテーマとする講演会やワークショップなどを実施し、職場や家庭での問題の気付きや共感につなげている。
- 各労働組合の中で女性役員の登用が進み、県南地域協議会の幹事会では継続して複数の女性役員が選出、登用されている。
- 八代市が毎年開催する男女共同参画啓発イベントや人権フェスティバルなどの地域活動、ボランティア活動などの社会貢献事業に積極的に参加している。



令和5年度 男女共同参画
社会づくり功労者内閣総理大臣表彰

6月27日(火)、令和5年度男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰が行われ、熊本県認定農業者連絡会議相談役の豊田スイ子さんが表彰状を授与されました。同表彰は、男女共同参画社会づくりに関して、極めて顕著な功績のあった個人を表彰するものです。

豊田さんは長年にわたり、農業団体や地域の女性リーダーとして活躍するとともに、県内外で女性が社会参画・経営参画できる組織づくりや人材育成に尽力。全国認定農業者協議会女性部設立を推進し、初代女性部長として女性農業者が活躍できる環境づくりを進め、県農業分野における男女共同参画社会の礎を築きました。



総理大臣官邸で行われた受賞式で表彰状を授与された豊田さん

ヒゴ ロック サミット
HiGO ROCKa Summit 2023を
開催します!

今年は「しなやかに輝いて 明日をひらく」をテーマに、漫画家のヤマザキマリ氏による講演や、蒲島郁夫知事も参加してのトークセッションを行います。また、男女共同参画社会の実現に向けてさまざまな挑戦を続ける方々を表彰します。

参加費は無料です。皆さまのご参加をお待ちしています。

- 日時:令和5年12月2日(土)13時30分~
- 会場:くまもと県民交流館パレア10階 パレアホール(熊本市中央区手取本町8-9)
- 主催:熊本県、熊本県女性の社会参画加速化会議
- 開催方法:会場とオンラインによるハイブリッド方式

※申し込み方法など、詳細は熊本県ホームページでご確認ください。



昨年開催した「ヒゴロックサミット2022」の様子